

# シラバス（外国語科）

科目	対象学年・学科	単位数	必修の別 (必・選必・コース選)	系統科目
論理・表現Ⅰ	1学年・理数科/普通科	2	必	※普通科のみ:論理・表現Ⅱ(2,3学年)
教科書			副教材	
NEW FAVORITE English Logic and Expression 1(東京書籍)			Active Listening 2 (第一学習社)	

## 学習目標

1	2	3
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

## 学習評価と観点

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項  
○その単元において指導する事項

単元名(授業時間数)	主な言語材料/動き	評価の方法 パフォーマンス課題・定期テスト等	領域					
			聞くこと	読むこと	「話すこと」 「書くこと」	「話すこと」 「発表」	書くこと	
1 学期	Unit 1 Lesson 1 初めての食事	4 【題材内容】 留学先での初めての食事の場面 【文法】 未来表現、可算名詞・不可算名詞、受動態	ペアでのやりとり ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	◎	○	◎	○	○
	Unit 1 Lesson 2 道に迷う	3 【題材内容】 道に迷った・道を案内する場面 【言語の働き】 提案する、依頼する、道順を説明する 【文法】 (Could you …?や命令文など)	ペアでのやりとり ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	◎	◎	◎	○	○
	Unit 1 Lesson 3 人物紹介	3 【題材内容】 身近な人を紹介するスピーチ 【言語の働き】 身近な人を紹介する、注意を引く 【文法】 現在完了形と過去形、to不定詞と動名詞	パワーポイント作成し プレゼンテーション 授業観察(発話内容:質疑応答) ワークシート パフォーマンステスト	◎	◎	○	◎	○
	Unit 1 Lesson 4 体調が悪い	4 【題材内容】 体調をめぐりやり取りの場面 【言語の働き】 体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスをする 【文法】 冠詞・人称代名詞、should had better	インタビューテスト ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	○	○	◎	◎	○
	Unit 1 Lesson 5 買い物	3 【題材内容】 買い物の場面 【言語の働き】 描写する、相づちを打つ 【文法】 現在形と現在進行形、現在完了形と過去形	インタビューテスト ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	○	○	◎	◎	○
	Unit 1 Lesson 6 行ってみたい場所	3 【題材内容】 行ってみたい場所についてのライティング 【言語の働き】 希望を述べる、理由を述べる 【文法】 後置修飾、to不定詞と動名詞	ライティングテスト ワークシート パフォーマンステスト	○	◎	○	○	◎
	Unit 1 Lesson 7 イベントに誘われる	3 【題材内容】 イベントに誘ったり、誘われたりする場面 【言語の働き】 誘う、誘いを受ける、誘いを断る 【文法】 未来表現	ペアでのやりとり(SKIT) ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	◎	○	◎	◎	○
	Unit 1 Lesson 8 スクールカウンセラーに相談	3 【題材内容】 スクールカウンセラーとやり取りをする場面 【言語の働き】 状況を説明する、手助けを申し出る、助言・提案する、お礼や感謝を伝える 【文法】 (howやwhyを用いた文)	インタビューテスト ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	○	○	◎	◎	◎

2 学 期	Unit 1 Lesson 9 お気に入りを紹介	4	【題材内容】 自分のお気に入りを紹介するスピーチ 【言語の働き】 映画や本のあらすじを要約したり、登場人物 などを紹介したりする、感想や批評を述べる 【文法】 前置修飾、後置修飾	パワーポイント作成し プレゼンテーション 要約・リテリング ワークシート パフォーマンステスト	○	◎	○	◎	◎
	Unit 1 Lesson 10 待ち合わせに遅刻	4	【題材内容】 待ち合わせに遅刻したときの場面 【言語の働き】 相手に謝る、相手を許す、相手を励ます 【文法】 使役動詞、to不定詞と動名詞	ペアでのやりとり ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	◎	○	◎	○	○
	Unit 1 Lesson 11 家庭でのディスカッション	4	【題材内容】 家庭内で身近な社会問題についてディスカッ ションする場面 【言語の働き】 共感を述べる、残念な気持ちを述べる、解決 策を提案する 【文法】 仮定法	グループディスカッション ワークシート パフォーマンステスト リテリング・要約	◎	◎	○	◎	○
	Unit 1 Lesson 12 英字新聞に投稿	4	【題材内容】 学校の英字新聞に投稿する記事のライティ ング 【言語の働き】 要望や主張を述べる、理由を述べる 【文法】 仮定法	ライティングテスト ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	○	◎	○	○	◎
	Unit 2 Lesson 1 クラスでディベート①	4	【題材内容】 電子書籍と紙の書籍についてクラス全体で チョークディベートをする場面 【言語の働き】 理由を述べる、例を挙げる 【文法】 to不定詞と動名詞	ミニディベート ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容) リテリング・要約	○	○	○	◎	◎
	Unit 2 Lesson 2 クラスでディベート②	4	【題材内容】 電子書籍と紙の書籍についてクラス全体で チョークディベートをする場面 【言語の働き】 相手の意見に反駁する、相手の意見を引用す る 【文法】 否定語の使い方	グループディスカッション ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	○	◎	◎	◎	○
	Unit 2 Lesson 3 経験談のスピーチ	3	【題材内容】 自らの子供のころの経験についてのスピーチ 【言語の働き】 できごとをいきいきと描写する、経験からア ドバイスをする 【文法】 後置修飾、受動態	ペアでのやりとり ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	◎	○	◎	○	◎
Unit 2 Lesson 4 遊びやスポーツを紹介	3	【題材内容】 オリエンテーリングのルールや手順を紹介す るスピーチ 【言語の働き】 ルールや手順を順序だてて説明する、聞き手 の知識に合わせて説明する 【文法】 現在完了形と過去形	Show&Tellスピーチ ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	◎	○	○	◎	◎	
3 学 期	Unit 2 Lesson 5 日本をPR	3	【題材内容】 日本の文化(こんにやく)をPRするスピーチ 【言語の働き】 事実と意見を区別して述べる、文化や習慣を 説明する 【文法】 and, but, so	パワーポイント作成し プレゼンテーション 授業観察(発話内容:質疑応答) ワークシート パフォーマンステスト	◎	○	○	◎	◎
	Unit 2 Lesson 6 物語の両面を伝える	3	【題材内容】 兄弟姉妹とのルームシェアについてのライ ティング 【言語の働き】 利点と欠点を述べる、話題を発展させる、話 題を変える 【文法】 名詞と無生物主語	ライティングテスト ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	○	◎	○	◎	◎
	Unit 2 Lesson 7 読み手を納得させる	4	【題材内容】 外国映画の見方についてのライティング 【言語の働き】 自分の主張について理由を説明する、理由を 要約してまとめる 【文法】 (分詞構文)	ライティングテスト ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	○	◎	○	○	◎
	Unit 2 Lesson 8 読み手を説得する	4	【題材内容】 海外に行くことについてのライティング 【言語の働き】 人の発言を直接引用する、条件を出して意見 を述べる、説得する 【文法】 名詞と無生物主語	ライティングテスト ワークシート パフォーマンステスト 授業観察(発話内容)	◎	◎	○	○	◎
合計	70	時間							

学習方法のポイント	定期テスト範囲	学習サポート
①自己評価や相互評価を常に見直し、学習方法を調整しながら英語力向上に努める。 ②ペアワークやグループワークを通して、他者の意見を尊重し、言語や文化に関する理解を深める。	①定期テストは課さず、レッスンごとにパフォーマンステストを実施する。 ②適宜リスニング副教材の復習テストを実施する。	①分からない問題や表現があれば、教科担当やALTの先生に積極的に質問しよう。 ②間違いを恐れず、活発に意見交換しよう。